

令和5年度 瓜生小学校 School Plan

1. 教育理念
自立・協働・創造
2. 学校の教育目標
進んで学び仲間とともに未来を拓く児童の育成
3. 校内研究のテーマ
すべての児童を学びからはなさない
4. 目指す学校像
すべての児童が安心して学べる学校
5. 目指す児童像(身につけさせたい資質能力)
 - 自分の考えを持ち表現する子
 - 粘り強く挑戦する子
 - 多様性を認め、人を大切にする子
 - 進んで対話する子
 - 工夫して問題を解決する子
6. 教育活動における重点目標と行動指標



【重点目標】児童が持つ前進のエネルギーを高め 進んで学びに向かう学習サイクルを確立する

理念	目指す児童像	行動指標	評価
自立	自分の考えを持ち表現する子	① 自分の考えを進んで表現しようとする	【学校評価は1学期・2学期の2回実施】 ①成果指標は児童による自己評価と教員による見取りを2時点でい行い肯定的評価10%以上の向上 ②教員による取組指標は80%以上 ③保護者による満足度指標は学校の取組を理解し、家庭でも育成に取り組んだ保護者の割合 60%以上
	粘り強く挑戦する子	② 失敗してもあきらめず繰り返し挑戦しようとする	
協働	多様性を認め、人を大切にする子	③ 進んで自分や友達の良さを見つけ、人を大切にしようとする	
	進んで対話する子	④ 友たちと進んで対話しようとする	
創造	工夫して問題を解決する子	⑤ 問題を解決するために進んで工夫しようとしている	

※ 行動指標の達成状況の評価結果をもとに、継続的に取組の見直しを行う。

7. その他の重点取組

	取組	評価
目指す学校像	● 人権教育の日常化を推進し、安心して学べる学校づくりに取り組む	● 積極的に人権の日常化の推進に取り組んだ教員が90%以上
ふるさと学習の推進	● 総合的な学習の時間のカリキュラムの見直し	● 瓜生地区に誇りと愛着を持つ 3 年生以上の児童が 90%以上
家庭・地域との連携	● 学校の教育目標・教育活動の共有	● 学校の教育目標実現に向けた取組・成果を肯定的に評価する保護者が 90%以上
業務改善	● ワークライフバランスの実現	● 全職員の時間外勤務が月45時間以内